

特別支援教員のための

お金の学習実践講座【3】

『来年度からすぐ使える！ ステップ式教科横断型のお金の学習導入事例』

お金の学習が必要なことは理解できても、いざ導入となるとハードルが高く感じませんか？
この講座では、実際の導入事例をもとに、いきなりお金ではなく、従来の教科学習に少しずつお金の学習要素を入れるアイデアをお伝えします。お金の学習を導入された先生方のお話もお聞きできる必見の講座です。

- ・ 開催日時 2021年 1月31日(日)13:30～15:30
- ・ 開催場所 オンライン(Zoom)
- ・ 対象 特別な支援を要する児童生徒にかかわる教員
- ・ 参加費 無料 (定員 30名)
- ・ 講師 住山志津枝・仲田毅 (お金で学ぶさんすう®)
- ・ ゲスト 深山智美先生 (長崎県諫早市立北諫早小学校 特別支援学級教諭)
安岡知美先生 (高知大学教育学部附属特別支援学校高等部 家庭科教諭)
- ・ 申込方法 「申込フォーム」よりお申込ください
「申込フォーム」 (<https://forms.gle/qADPp3LyaihTdCa66>)



【主催】 一般財団法人ゆうちょ財団

<問い合わせ先>
一般財団法人ゆうちょ財団
Mail: k-ide@yu-cho-f.jp (担当：井出)





住山 志津枝 (すみやま しずえ)

お金で学ぶさんすう® 理事長

ファイナンシャル・プランナー

(日本FP協会認定CFP®/1級FP技能士)

京都市教育委員会「京都学びの街生き方探究館」で7年間、お金の学習指導にたずさわりながらFP資格を取得して独立。

学校算数と生活算数の隔たりに気付き、お金と料理を教材にした学習プログラムを開発。

知的障がいのある子向け「買い物判断支援セット」は実用新案権取得。(第3208333号)

買い物トレーニングアプリ「コインステップ」を2019年2月1日より配信。

お金の教育を通して、学校・地域・保護者みんなで見守る子育て、子ども達の個性をありのまま受け止める教育の実現を目指して活動している。

【事業内容】 ・学校教育機関向けお金の学習プログラム提供、教員研修・不登校支援
・講演会等各種・食べるさんすう教室(調理実習)」、お金講座(当事者向け)、家計相談等

【講座・講演実績】 PTA連合会、うちよ財団、放課後デイ、社会福祉協議会等全国多数。
小学校～高校の授業回数通算260校を超える他、自主開催講座多数。

【執筆】 「実践障害児教育(学研教育みらい)」連載(2017年11月号～2018年11月号) 同社より出版予定あり。

【表彰】 2018年度 うちよ財団優秀活動賞 2020年 京の公共人材大賞優秀賞

【その他】 ・新聞、雑誌の掲載多数
・クラウドファンディングREADYFORプロジェクト成立
「障がい児向けに金銭管理と算数教育を繋げるプログラムを作りたい」



仲田 毅 (なかだ つよし)

お金で学ぶさんすう® 専任理事

京都市立白河総合支援学校 特別非常勤講師

高等学校教諭専修免許状(英語)

教育学修士

現在、京都市立白河総合支援学校と連携しファイナンス教育のカリキュラム作りに着手している。

新潟県高等学校教員時代に公立高校では全国初となる海外大学進学コース設置に携わる。

海外の教育をリサーチする中で、学校におけるファイナンス教育の必要性を感じ、お金で学ぶさんすう®に参加。

障害のある方向けのファイナンス教育を中心に、予備校講師、家庭教師、塾経営、不登校生徒の指導等を行っている。

【出版書籍等】 共著「高校教師のためのアクティブラーニング(東洋館出版社)」

「TOK(知の理論)を解説する ～教科を超えた知識の探究～、Z会出版」翻訳監修